

これまでの経過（参考資料）

年度	桂中学校区 (桂小学校、北山本小学校、桂中学校)	高安小中学校区 (高安小中学校)	八尾市全体
平成22年度			「八尾市立小・中学校適正規模等審議会答申」において、 小規模な学校（11学級以下）に対する方策 が示される。
平成28年度		施設一体型「高安小学校・中学校」の開校	
平成29年度		フロンティア校の研究推進事業 (H28～30年度)	八尾市小中一貫教育基本方針の策定
平成30年度	・小中一貫教育の研究拠点校に指定 ・特認校制度の実施に向けた検討開始		小中一貫教育の準備期
令和元年度 ～ 令和3年度	～特色ある学校づくりの推進～		令和元年度から市内全中学校区で 小中一貫教育(※) がスタート
	○特別の教育課程を編成・実施する「 教育課程特例校制度 」の活用 ※新たな教科「人権みらい探究科」の創設	○1人の校長のもと、1つの教職員組織となり、9年制の学校教育を行う「 義務教育学校 」へ移行	(※)義務教育9年間を連続した期間ととらえ、小・中学校の教職員が連携・協働し、中学校卒業時の姿を共有して、一貫性のある授業づくりや生徒指導などを行うこと
	○民間指導者による部活動支援 ○学習支援 など	○地域に根差し、郷土の自然や文化を守り育てようとする気持ちを育む「高安学」 ○学習支援 など	令和2年度市政運営方針 「望ましい就学環境のあり方についての本格検討」 令和3年度市政運営方針 「学校が選択できる制度設計の推進」
令和4年度	市内全域からの就学を認める「 小規模特認校制度 」の周知・手続き		
令和5年度	「 小規模特認校制度 」の導入		

1

小規模校に対する方策（平成22年7月八尾市立小・中学校適正規模等審議会答申より）

小規模校に対する方策

① 通学区域の変更

…隣接する学校の通学区域の一部を小規模校の通学区域として編入し、小規模校の通学区域を拡大させるもの。

② 学校の統廃合

…小規模校を廃校とし、隣接する学校に統合したり、小規模校及び隣接校の両校を廃校とし、新たに学校を設置するなど。

③ 施設一体型の小中一貫校

…小学校と中学校の施設を一体的に設置した上で、小・中学校9年間を一貫した教育目標や教育課程に基づいて教育する学校。

④ 小規模特認校制度

…特定の学校を特別認定校として位置づけ、当該の学校に限って、市内全域からの児童生徒の入学を認める制度。